

各 位

会社名 東京建物株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 小澤 克人  
コード 8804 東証プライム市場  
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 春永 宗俊  
(TEL(03)3274-1984)

### サステナビリティボンドの発行に関するお知らせ

当社は、第37回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド（\*1））（以下、「本社債」）について、下記のとおり発行することを決定しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 本社債発行の目的・背景

当社グループは、SDGsのターゲットイヤーである2030年を見据えた長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」に基づき、「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立するため、グループ全体で積極的にサステナビリティの取り組みを推進しております。

現在、当社は、1896年（明治29年）の創業当時から本社を構える八重洲・日本橋・京橋エリア（以下、「YNKエリア」）において、「TOFROM YAESU（東京駅前八重洲一丁目東地区第一種市街地再開発事業（A地区・B地区）」や「八重洲一丁目北地区第一種市街地再開発事業」をはじめとする大規模再開発プロジェクトを推進しており、YNKエリアにおける社会課題解決に貢献するまちづくりに向けた取り組みや当社グループのサステナビリティへの考え方方が幅広く認知されることを目的として、サステナビリティボンドを発行することといたしました。

当社は今後も引き続き、サステナビリティファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

##### 2. 本社債の概要

	第37回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）
発行額	400億円
発行年限	10年
利率	2.677%
条件決定日	2026年2月20日
発行日	2026年2月27日
償還日	2036年2月27日
取得格付	A（株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」））
主幹事	みずほ証券株式会社（事務）、大和証券株式会社、SMB日興証券株式会社

### 3. 本社債に関する事項

#### 1) 資金使途

本社債により調達された資金は、全額を当社が策定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク「YNK エリアにおける、社会課題解決に貢献するまちづくり」の適格クライテリアを満たすソーシャルプロジェクト (\*2) 及びグリーンプロジェクト (\*3) である「TOFROM YAESU（東京駅前八重洲一丁目東地区第一種市街地再開発事業（A 地区・B 地区））」にかかる取得・建設資金もしくは同資金のリファイナンスに充当する予定です。

#### 2) JCR による外部評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークについて、2020 年 6 月 19 日に JCR より、「JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」(\*4) において最上位評価である「SU1 (F)」の評価を取得しております。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

#### (\*1) サステナビリティボンド

調達資金の使途が、①社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）及び、②環境改善効果があること（グリーン性）の双方を有する債券です。

#### (\*2) ソーシャルプロジェクト

下記①～③のいずれかに資するプロジェクト

- ① 基本的インフラ整備・必要不可欠なサービスへのアクセス
- ② 社会経済的向上・エンパワーメント
- ③ 食の安全

#### (\*3) グリーンプロジェクト

下記①～③の第三者認証機関の上位 2 つの認証／再認証のいずれかを取得済もしくは今後取得予定の物件

- ① DBJ Green Building 認証における 5 つ星または 4 つ星
- ② CASBEE-建築（新築）における S ランクまたは A ランク
- ③ BELS 認証における 5 つ星または 4 つ星

#### (\*4) JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークに基づき調達される資金が JCR の定義するソーシャルプロジェクトまたはグリーンプロジェクトに充当される程度ならびに当該サステナビリティファイナンスの資金使途等にかかる管理、運営及び透明性確保の取り組みの程度を評価したものです。

以 上